

クリーンセンター業務員によるヒアリングについて

1 目的

生ごみ分別収集に伴い、令和7年3月から、燃やすごみの収集が週2回から週1回に変更となり、紙おむつ等の排出の課題解決に向け、紙おむつの排出に対する町民の考えやさらなる排出機会確保のニーズ等を把握し、今後の施策検討の参考とする。

2 対象世帯

町内全域で燃やすごみ収集時にごみ容器が増えている世帯を調査し、ごみ容器が増えている世帯のうち、おむつを排出している世帯を対象とした。

3 実施期間

令和7年7月14日（月）～23日（水）

4 調査方法

(1) 調査世帯の選定

クリーンセンター燃やすごみ収集担当職員が、3月以降、収集中に排出時のごみ箱を増やした世帯、ごみ箱の数は変わらないがごみ箱がパンパンになった等、燃やすごみの排出が多くなった世帯を調査した。

	木古庭	上山口	下山口	一色	堀内	長柄	合計
世帯数	1	4	3	33	12	13	66

(2) ヒアリングの対象の選定

調査結果から66世帯が選定され、その中から紙おむつの排出がある35世帯をヒアリング対象とした。ヒアリングは燃やすごみ収集担当職員が収集時に訪問した。

	木古庭	上山口	下山口	一色	堀内	長柄	合計
対象世帯	1	1	2	16	6	9	35

5 ヒアリング結果

おむつの排出がある 35 世帯にヒアリングのため訪問し、16 世帯の町民の協力が得られた。

(1) 世帯人数

世帯人数	1人	2人	3人	4人	5人	7人	無回答
回答数	0	3	6	4	1	1	1

(2) 燃やすごみに占めるごみの割合が多いごみは何ですか。(複数回答あり)

○紙おむつ：16

○汚れた紙：5

(3) 紙おむつを使っている人数は（1世帯あたり）

① 人数

○1人：14世帯

○2人：2世帯

② 大人、子ども別

○大人：11人【うち、介護支援者1人、寝たきり1人】

○子ども：5人【うち、障がい者1人】

(4) 紙おむつの購入は葉山町にあるドラッグストアを利用していますか。(複数回答あり)

○している：13

○していない：0

○ネット購入：6

○無回答：1

(5) 紙おむつ専用回収ボックスがあったら利用しますか。

○利用する : 4

○利用しない : 10

○無回答 : 2

【意見要望等】

自家用車がないので持っていけない

回収ボックスの近くに駐車場があれば利用したい

自宅付近に回収ボックスがあれば利用したい

持っていく時間がないので利用しない

(6) ごみ収集までの間の保管時の匂い対策等の工夫や対策を教えてください。(複数回答あり)

○密封バケツ : 2

○外バケツ : 8

○消臭スプレー : 1

○多重袋 : 0

○消臭置物 : 1

(7) 自家用車の所有(拠点ボックスに持っていけるかを今後判断するため)

○所有している : 12

○所有していない : 3

○無回答 : 1

(8) 週1回の収集体制は町民サービス、環境保全、財政のバランスを図りながら実施を決定したものであり、限りある資源の有効活用、環境負荷低減、そして処理費用の削減について、ご理解、ご協力いただきたい。今後、仮に有料であったとしても追加収集を希望されますか。

○希望する : 2

○希望しない : 13

○無回答 : 1

6 ヒアリング結果のまとめ

燃やすごみの収集が週1回になって多くなったごみの半数以上が紙おむつであり、かつ大人の紙おむつの数量が多くなっている。

紙おむつの購入場所は回答数全体で見るとドラッグストアが約65%、インターネット購入が約30%であった。

地域に紙おむつ専用回収ボックスがあったら利用するとの回答は約25%、利用しないとの回答は約63%、回収ボックスの近くに駐車場があれば持っていきたい、自宅付近に回収ボックスがあれば利用したいなどという意見・要望があった。

保管方法として密封バケツ、消臭スプレーなど工夫している事例が見受けられた。

費用負担を伴う追加収集希望の有無については、希望する人は約13%、希望しない人は約81%であり、希望しない人の回答が多数を占めた。希望する人の意見として金額による、夏・冬に限り追加収集を希望するという要望があった。